

2016.10.28 Fri. – 11.6 Sun.

10:00-16:00

MASAYUKI NAGARE
流政之

TAKESHI KAWASHIMA
川島猛



■ 流政之 Masayuki Nagare
世界的に有名な彫刻家

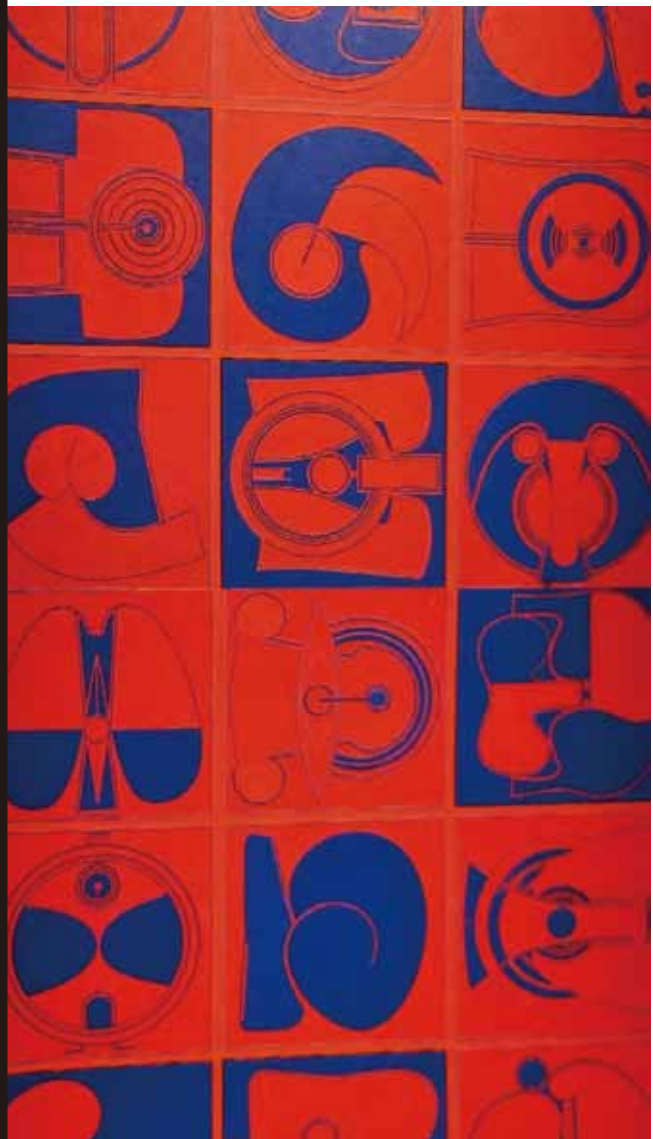
1960年頃より、アメリカ ニューヨークを中心に活躍し、ロックフェラー夫人購入の「受」がニューヨーク近代美術館 (MOMA) のパーマネントコレクションに選ばれる。ニューヨーク リンカーンセンターの「音無」など、多数の作品を設置。国内には、神戸 メリケンパーク「神戸海援隊」をはじめとして多数設置。香川県内にも、サンポート高松に「MATAKITENO」「SUNSET of SETO」他 多くの作品を設置。

ニューヨークで活躍中も、引田の衰退に目をつけ町おこしの発端のきっかけをつくり、1972年にはかめびしの改装(流ワールド)を手がけ、1975年には盟友明大教授 神代雄一郎率いる神代研究室を招き3カ月に渡る調査・研究「引田におけるハマとオカ」を雑誌SDに掲載。2011年には井筒屋敷に「まちこまた」を寄贈する。現在も、庵治のスタジオにて制作中。

二人の巨匠展

- 場所 -
かめびし
流ワールド
川島ワールド

- 見学料 -
500円
中学生以下は無料



■ 川島猛 Takeshi Kawashima
ニューヨーク・香川を中心に活躍する
現代アーティスト

今年2月、53年に及ぶニューヨーク生活にピリオドを打ち帰郷。高松市亀水町に、川島アートファクトリーを設立。お気に入りの瀬戸内海に臨んだアトリエで、改めて挑戦中。ニューヨークでは「Red and Black」がニューヨーク近代美術館 (MOMA) のパーマネントコレクションとなる。ニューヨーク在住中より、引田及び古民家、伝統文化に深く共感し、かめびし商品(生しょうゆ箱のラベルデザイン)や平成22年には、かめびし蔵の改装(川島ワールド)を手掛ける。香川県内では、高松市図書館エントランスホールに陶板レリーフによる壁画「フォーシーズン瀬戸賛歌」を。また、高松国際ピアノコンクールのポスターデザインや丸亀町ドームを手がけ、瀬戸内国際芸術祭にも参加。11月にオープンする「高松市こども未来館」のエントランスデザインを手がける。